

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	287
事務事業名		地域人育成一貫カリキュラム推進事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	R2	終了
					新規
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
法令・例規等					
事業目的		対象	市民(幼児期から高校生)、幼児教育から高等教育段階までの市内の各学校、「地育力」として教育に携わる者		
		意図	域外へ出る大きな境目である高校卒業時を一つの目安に、地域を理解し、地域への愛が生まれ、それを基盤に多様な自己実現をする中で、様々な飯田へ貢献する人材を育てる。		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期から高校生まで一貫したカリキュラムによる地域人育成を目指し、多様な主体と外部有識者による連絡協議会の開催を計画しましたが、コロナウイルス感染症の影響により開催を見送りました。 ・飯田における学びの情報を一元化したWEBプラットフォーム「結いなびIIDA」を構築しました。市民・団体・企業・行政等の様々な学びをの情報を一元的に集約することで、「学びたい人」と「学びを提供する人」をつなぎ、学びあいの機会を増やしていきます。 ・小中学校保護者のための子どもをはぐくむ情報誌Haguを3回発行しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 謝金、旅費 WEBプラットフォームシステム構築料 WEBプラットフォームパンフレット印刷費 教育委員会情報誌発行等 会計年度任用職員 その他の経費 	0	4,000	264	297	2,071	23	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	連絡協議会の開催数	回							8	0
	教育委員会情報誌発行回数	回	4	4	3	3	3	3	3	3
2年度決算(千円)	予算額		7,682							
	決算額		6,655 (そ)ふるさと寄附金							
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	4,500							
一般財源		2,155								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	1	14	1	5,555	4,584	地育力向上連携システム推進事業費
2	1	10	5	1	1	3	2,127	2,071	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		幼児期から高校生まで一貫したカリキュラムによる地域人育成のため、発達段階に応じた教育活動の連携強化が求められます。飯田における学びの情報を一元化したWEBプラットフォーム「結いなびIIDA」を構築しましたが、構築後の活用が大きな課題と認識しています。行政からの情報発信はもちろんですが、より多くの市民や団体、また企業等含めて有効活用されるための働きかけが求められます。							
上記の課題解決のための有効策		幼児期から高校生までの人材育成については、地育力を活用して小中連携・一貫教育で取組む飯田型キャリア教育を軸に、幼保・高校との連携強化が必要となります。「結いなびIIDA」は広く市民や団体、企業等へPRし活用していただくことが前提となります。そのためには、コンテンツの充実、活用する団体等の意見を広く聞く機会を確保する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		幼児期から高校生までの地域人育成のため、現状の取組を整理し、各発達段階に応じた会議を開催し連携を進めます。地育力を最大限に活かした市民の学習活動を支えるため、「結いなびIIDA」のコンテンツの充実や登録者数の増加に努め、活用の促進を図ります。							